

平成30年度 指定管理者評価シート

所 管 課	福祉部 地域福祉課
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日

施設概要	名 称	川西市緑台デイサービスセンター
	所 在 地	兵庫県川西市緑台6丁目1番地79
	設置目的	在宅の虚弱老人等に対し、通所の方法により各種のサービスを提供し、その福祉の向上を図るため、在宅老人の救護施設を設置する。
利 用 料 金 制	非利用料金制 ・ <u>一部利用料金制</u> ・ 完全利用料金制	
指定管理者	名 称	社会福祉 社会福祉協議会
	所 在 地	兵庫県川西市火打1丁目12番16号
指定管理業務の内容	<p>※ 指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <p>(1)老人福祉法第5条の2第3項に規定する老人デイサービス事業であって、通所の方法による入浴、排せつ、食事等の介護、機能訓練、介護方法の指導等に関する事。</p> <p>(2)デイサービスセンターの利用に関する事。</p> <p>(3)施設の利用料の徴収及び減免に関する事。</p> <p>(4)デイサービスセンターの施設及び付属設備の維持管理に関する事。</p> <p>(5)その他、市長が必要と認める業務に関する事。</p>	
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日	

A	優	良
B	良	好
C	課	題 含
D	要	改 善

施設名	川西市緑台デイサービスセンター	管理者	社会福祉法人 社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A		A		1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】
(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A		A		(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成
①法令や利用のルール、事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限に有効活用するとともに、施設の設置目的に沿った成果が得られたか。	A	介護保険制度のもと、在宅の要支援、要介護者のプライバシー配慮を行うとともに、ケアプランに基づいた個別サービス計画書を作成し、総合事業・介護予防・通所介護サービスを提供しました。社協が運営するデイサービスとして他施設では受け入れが困難な利用者を受け入れました。また、9月末休止に伴い、利用者の他施設への円滑な移行に努めました。	A	介護保険法に則り、ケアプランに基づいたサービス提供を行い、かつ、利用者のプライバシーに配慮しながら適切な対応ができています。また、他施設では受け入れ困難な方についても積極的に働きかけ、新規利用につなげるなど、利用者の立場に寄り添う運営に努めています。	意見なし
②利用に係る登録方法や手続について、利用者に対し十分に周知を行い、適正な方法で行われたか。	A	居宅介護支援事業所を通じて利用者を紹介して頂き、契約時にはご家族、ご本人に重要事項や利用方法について説明しました。	A	契約時には、ご本人、ご家族同席のもと契約書や重要事項に関して説明を行う等、適切な手続きが行われるよう努めています。	意見なし
③施設の設置目的に応じた効果的な営業や広報活動を行い、その結果、効果があったか。	A	平成30年9月末での休止(平成31年3月末廃止)が決まっていたので広報活動はしていませんが、休止による問い合わせについて丁寧に対応しました。	A	特になし。	意見なし
< 課題 >		・利用者の他施設への円滑な移行を進めます。		平成30年9月末付で事業休止となったため、特になしとしています。(以下同様です)	意見なし
< 改善内容 >		・担当ケアマネジャーと相談し、利用者や家族の思いをよく聞いて他施設への利用を進めました。また、内部監査を実施し、法令遵守に努めました。		平成30年9月末付で事業休止となったため、特になしとしています。(以下同様です)	意見なし
(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A		A		(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況
①施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	A	在宅の要支援・要介護者への送迎・入浴・食事・レクリエーション・リハビリ等のサービスを提供して、利用者の気分転換やご家族の介護負担の軽減に努めました。	A	介護負担の軽減など、デイサービス施設としての目的に沿った役割を果たしておられます。	意見なし
②施設の利用者や実施された事業への参加者数の増加、サービス利用者の利用回数の促進など創意工夫が図られたか。	B	休廃止の方針が示されましたので新規利用者の受け入れや、利用回数の増加はありませんでした。	B	特になし。	意見なし
< 課題 >		・利用者の他施設への円滑な移行を進めます。		円滑に移行作業を進めています。	意見なし
< 改善内容 >		・担当ケアマネジャーと相談し、利用者や家族の思いをよく聞いて他施設への利用を進めました。		特にありません。	意見なし
(1-3) 利用者の満足度	A		A		(1-3) 利用者の満足度
①利用者の満足度を把握するため、定期的にアンケート調査などを実施したか。	A	休止・廃止に対する利用者の意見を受け付けました。	A	廃止に向けて、利用者の意向確認などに努めておられます。	意見なし
②利用者アンケート調査の結果から、施設利用者ニーズや満足度を把握し、事業の改善等が得られたか。	A	移行に不安を感じている方にはケアマネジャーと連絡を取り施設の様子を伝える等の不安の解消に努めました。	A	移行に際して、利用者及びご家族の不安を解消するため、関係機関等との連携を通じて適切に対応しておられます。	意見なし
③利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A	苦情については迅速かつ丁寧な対応をしています。	A	苦情に対しては、適切かつ迅速に対応しておられます。	意見なし
④アンケート調査以外に、さまざまな手法で利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	A	送迎の車内・入浴中・健康チェックの時などに注意深く意見を聞くように努め、送迎車の乗車位置等を乗車し易いように工夫しました。	A	様々な場面で、利用者の意見をくみ取れるよう、職員に周知されています。	意見なし
⑤サービスの質を向上させるため具体的な取り組みを行ったか。また、取り組みの結果、どのような効果が得られたか。	A	認知症予防のため指先を動かしかくセサリ作りや折り紙をし、家族や孫の土産にするのを楽しみにされていました。	A	認知症予防のための取り組みを通して、家族との意思疎通の切っ掛けづくりの契機となるなど、効果的な取り組みをされておられます。	意見なし
< 課題 >		・利用者の他施設への円滑な移行を進めます。		特にありません。	意見なし
< 改善内容 >		・担当ケアマネジャーと相談し、利用者や家族の思いをよく聞いて他施設への利用を進めました。		特にありません。	意見なし

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市緑台デイサービスセンター	管理者	社会福祉法人 社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価 【市所管記入欄】	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)					
2 効率性の向上に関する取組み【効率性】	A		A		2 効率性の向上に関する取組み【効率性】				
(2-1) 経費の節減	A		A		(2-1) 経費の節減				
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みが行われ、その効果が得られたか。	A	使い終わった部屋の電気やエアコンはすぐに消したり、コピーの裏面を使用するなど節約に努めました。また、利用者の減少に伴い、臨時職員の出勤を調整し、人件費削減に努めました。	A	利用者数による出勤調整を含め、経費削減に努めておられます。	意見なし				
② 管理運営業務の遂行にあたり、業者発注や業務委託により行われる場合、適切な水準で行われ、経費が最小限となるような競争が行われたか。	A	複数の業者の見積もりを取り、職員で修理出来る所は職員でした。	A	簡易な修理については職員自ら対応され、業者委託の際は相見積もりをとるなど適切に対応しておられます。	意見なし				
<課題>		利用者の減少に伴い効率的な事業運営をすることが課題です。		特にありません。	意見なし				
<改善内容>		浴室は入浴事業が終わり次第、電気やエアコンを止めて、節電に努めました。また、臨時職員の出勤を調整し、人件費削減に努めました。		特にありません。	意見なし				
(2-2) 収入の増加	B		B		(2-2) 収入の増加				
① 収入を増加させるための具体的な方法の検討や取り組みを行ったか。	B	休廃止の方針が示されたので、利用者の増加の方策は取れませんでした。	B	特にありません。	意見なし				
② 収入の増加など取り組みの効果が得られたか。	B	ありませんでした。	B	特にありません。	意見なし				
<課題>		ありませんでした。		特にありません。	意見なし				
<改善内容>		ありませんでした。		特にありません。	意見なし				
(2-3) 収支のバランスなど	A		A		(2-3) 収支のバランスなど				
① 収支のバランスは、適切であったか。	B	他施設への移行を進めた為に収入の減少になりました。	B	廃止に向け円滑な移行が最重要であるとはいえ、予定より利用者数は少ない状態でした。	意見なし				
② 費用対効果を考えながら、経費の効果的で効率的な執行が行われたか。	A	利用者の減少に伴い臨時職員の出勤数を減らして対応しました。	A	廃止に向けた遠泳の中、人件費の削減にと止めるなど、一定の努力が見られました。	意見なし				
③ 収支の内容に不適切な点はなかったか。	A	消耗品の購入等において在庫をこまめにチェックして無駄のないように心掛けました。	A	特にありません。	意見なし				
<課題>		休止・廃止に向けて無駄のないような運営に努めることが課題です。		特にありません。	意見なし				
<改善内容>		消耗品の購入等において在庫をこまめにチェックして無駄のないように心掛けました。		特にありません。	意見なし				

A	優	良
B	良	好
C	課	題
D	要	改

施設名	川西市緑台デイサービスセンター	管理者	社会福祉法人 社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価	【市所管記入欄】	指定管理者二次評価	【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)							
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】	A		A							3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】	
(3-1) 管理運営の実施状況	A		A							(3-1) 管理運営の実施状況	
①法令や市等の指導に基づき、施設の管理運営に、適切な人員配置をされていたか。	A	法令に基づいた人員配置を行いながら、利用者の減少に応じて臨時職員の出勤数を減らしました。	A	休止に向けた対応のなか、適切に対応されておられます。						意見なし	
②法令や市等の指導に基づき、業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。	A	認知症研修・事務職研修・法令遵守研修に参加しました。	A	認知症研修など適切な研修に参加されています。						意見なし	
③経費の節減やサービス提供の質など、管理運営が適切に行われていたか。	A	認知症研修に参加した報告レポートを回覧し知識情報の共有を行いました。	A	特にありません、						意見なし	
④施設の良好な管理運営を進めるため、新たな取り組みについて、指定管理者自ら提案・検討を進め、実施されたか。	A	利用者の移行に役立つよう周辺施設の情報ケアマネージャーや職員の交友関係を利用して収集し利用者へ提供しました。	A	特にありません。						意見なし	
< 課題 >		利用者の減少に合わせて職員を適正に配置することが必要です。		休止に向けて適切に対応されておられます。						意見なし	
< 改善内容 >		利用人数に合わせて、適正に人員配置を行いました。		特にありません。							
(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	A		A							(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	
①法令に沿った適正な事業の実施を行うだけでなく、チェック体制などの整備や機能をさせているか。	A	社協内部監査チームによる内部監査を年1回実施しています。	A	内部監査等により、チェック体制を整えています。						意見なし	
②施設利用者の個人情報保護などの取扱いが適切に行われているか。	A	契約時に個人情報の取り扱いについて説明しています。個人情報は鍵のかかる保管庫に保管し、持ち出し禁止にしています。外部からの問い合わせについても答えていません。	A	個人情報保護を規定するとともに、利用者にも周知し、ケース記録等も鍵付き保管庫保管するなど、適切に管理されておられます。						意見なし	
③日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されているか。	A	ヒヤリハットを作成し、職員が共有するとともに、事故発生時マニュアルを作成し適切な対応が出来るようにしています。	A	事故マニュアルの整備をはじめ、職員の対応など適切に対応されています。						意見なし	
④防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であるか。	A	防火体制の自衛消防組織図に基づき避難訓練を実施しました。昨年から防犯カメラを設置し外部の様子をモニターでチェックしています。	A	自衛消防(防災)組織の設置、避難訓練の実施に加え、防犯カメラの設置など適切に体制を整えておられます。						意見なし	
⑤事故発生時や非常災害時の対応についてマニュアルを作成するなど適切な対応ができるように整備しているか。	A	火災避難マニュアル・事故対応マニュアル等を作成して適切な対応が出来るようにしています。	A	マニュアルの整備をはじめ、適切に対応されています。						意見なし	
⑥利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮したか。		非該当								意見なし	
⑦利用者が限定される施設では、利用者の選定を公平でかつ適切に実施したか。	A	居宅介護計画書に基づき通所介護計画書を作成し適切な支援を提供させていただきました。	A	特にありません。						意見なし	
< 課題 >		休止・廃止の届け出等が関係機関に確実に提出出来るように調整することが必要です。		廃止に向けて、適切な対応がとれるよう引き続き対応が必要です。						意見なし	
< 改善内容 >		久代デイサービスセンターと連携し届け出の種類や時期を確認して、情報交換をしながら必要な手続きを行いました。		特にありません。						意見なし	

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市緑台デイサービスセンター	管理者	社会福祉法人 社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価 【市所管記入欄】	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
区分			指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価 【市所管記入欄】			指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
総合評価			指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価 【市所管記入欄】			指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価ランク	A			A				
・評価できる内容	社協が運営するデイサービスとして他施設では受け入れが困難な利用者を受け入れセーフティネットとしての役割を果たしました。廃止に伴い他施設に移行していただく利用者の方の思いを出来るだけ叶えるようにケアマネジャーと連携して対応しました。また、他施設への移行もスムーズに行えました。		事業所の休止、廃止に伴う利用者の移行に関しては、適切な対応で大きな問題もなく対応されました。				意見なし	
・平成30年度に改善した内容	廃止の方針により利用者が減少していくのに合わせて職員体制を柔軟に対応しました。		特にありません。				意見なし	
・平成30年度に改善したことによる効果	人件費の削減に繋がりました。		特にありません。				意見なし	
・問題があり次年度以降改善が必要な点	平成30年9月30日休止、平成31年3月31日廃止となりました。		特にありません。				意見なし	
・改善方法とその時期	平成30年9月30日休止、平成31年3月31日廃止となりました。		特にありません。				意見なし	

【記入上の留意点】

(1) 指定管理者は、自己評価記入欄に、市所管課は、一次評価記入欄に評価を記入いただきますようお願いいたします。

(2) 水色の表観覧にはドロップダウンで評価(A、B、C、D)が選択できます。評価欄の濃淡ピンク色の部分は、水色の部分に評価を入力すると自動的に総合評価が表示されます。